



神奈川ネット

1991年1月22日第三種郵便物認可毎月1回15日定期発行

神奈川ネットワーク運動

〒231-0006
横浜市中区南仲通4-40小島ビル2F
TEL:045-651-2011
FAX:045-651-2081
定価/1部100円(毎月発行)

URL <http://kanagawanet.org/>



▲NPO 法人 POSSE 三家本里実さん

若者の労働実態と、必要な支援・政策

神奈川ネットでは、3月4日の第34回定期総会の講演で、NPO法人POSSEの三家本里実さんを迎え、若者たちの就労実態について話を聞きました。今後、若者の就労支援プロジェクトで自治体政策への提案をまとめていきます。

神奈川ネット共同代表 若林ともこ(若者の就労支援PJ座長/県議/ネット青葉)

若者を取り巻く雇用状況

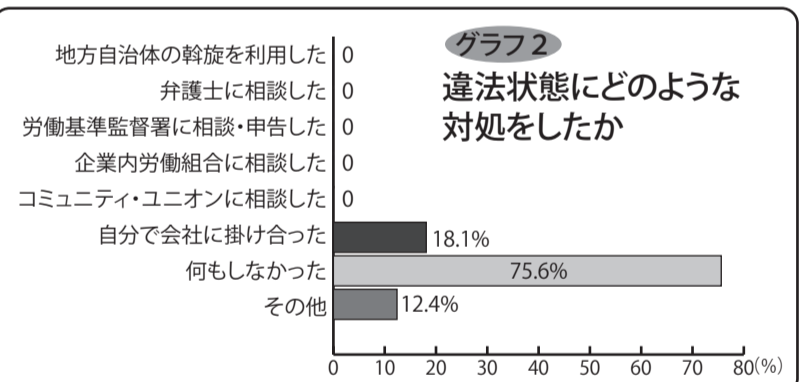
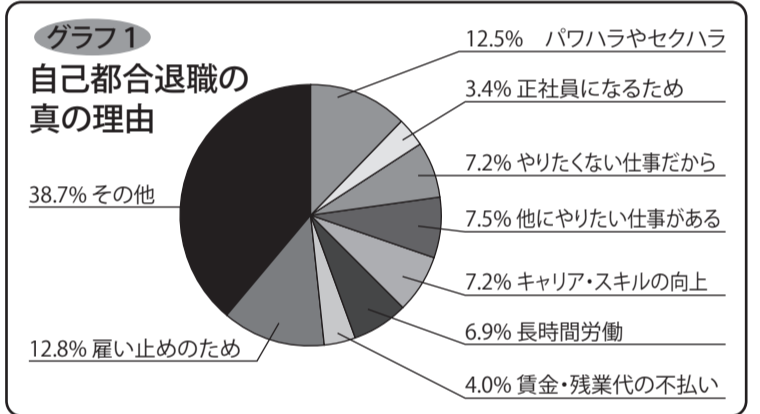
NPO法人POSSEは、20〜30代の若者たちが中心に365日24時間体制で労働相談を実施しており、年間約400件の相談が寄せられています。09年にはハローワーク前で失業者約450人を対象に「若者の雇用状況調査」を実施しました。離職理由の7割を占める「自己都合退職」の背景には、パワハラやセクハラ・賃金未払いといった会社の違法行為があることを明らかにし、正規・非正規を問わず、不安定な働き方を強いられている実態を浮き彫りにしました。(グラフ1、2参照)

日本型雇用の限界

これまで、日本では終身雇用・高度経済成長を前提とした、超長時間労働が可能な大企業の男性正社員を中心とした雇用政策が進められてきました。しかし、これはすでに立ち行かなくなっています。就職氷河期の中で「労働条件が悪い」「賃金が少ない」仕事に飛びつかざるを得ない若者たちの「半失業」問題も生じています。労働時間規制や解雇規制・失業保障・公的職業訓練の整備に向けて、個々の労働者ではなく集団によって使用者と対等に交渉すること、国に対しては新たな基準づくりが必要です。

仙台市における生活支援の取り組み

「福祉・教育・雇用をつなぐ」
2010年3月には、仙台POSSEが発足し、労働相談・生活相談を受けてきました。



神奈川における若者の就労支援

県内には、NPOやワーカーズ・コレクティブが提供する中間的な就労の場が多数あります。実習をしてもすぐに就労のステップに向えない若者に対する生活面のサポートや、短時間ワークなどの多様な働き方を支える社会保障制度など、現場からは様々な提言が出されています。国の社会保障・税一体改革大綱では、多様な働き方を支える社会保障制度、全員参加型社会、ディーセントワーク*の実現といった方向が示されています。県も、2012年度あらたに、「かながわ若者サポートステーション」事業に取組みます。ようやく神奈川における若者就労支援施策の広域連携の形が見えてきました。今後、現場の実践をもとに、福祉・教育・雇用をつなぐ政策を提案していきます。

*ディーセントワーク：働きがいのある人間性のある仕事

大都市制度は地域に根ざした議論を

視点



神奈川ネット政策部長
岩本 香苗
(ネットさがみはら)

「大阪都構想」を掲げ当選した橋下大阪市長誕生から2ヵ月余り。教育・文化から市職員組合との関係にまでおよぶ市政改革が次々と進められていますが、トップダウンで進める橋下改革の強引な手法の行き着く先はいまに見えてきません。しかし、「大阪都構想」は今の地方自治のあり方の一石を投じるものであり、改めて、市民社会が政治をコントロールすることができているのか、市民の自治力が問われています。

昨年7月、全国政令指定都市市長会からは、現在の道府県と同等の権限を持つ「特別自治市」の創設が提案されています。国の地方制度調査会でも、大阪都構想と特別自治市の議論がはじまりました。

しかし、県・府と政令市の関係のみの議論では、市民からは遠い制度論としか見えません。大都市制度が必要な根拠として、県・府と政令市の二重行政の弊害ばかりが言われますが、医療・介護といったセーフティネットを多重にすることや消防・教育など広域で取り組んだ方が効率的なものもあります。それぞれの機能分担のあり方をボトムアップでいねいに議論していくことが求められます。

神奈川県では、平成の大合併で政令市となった相模原市を含め3つの政令市は合わせて580万人となり、県人口900万人の3分の2に迫っています。政令市の自治と分権はますます大きな課題です。

神奈川ネットでは、これまで都市内分権を掲げ、行政区に基礎自治体の機能を持たせる提案を行ってきました。現在、各政令市では区民会議の

少子高齢化が進み、地域のあり方が大きく変わろうとしている今、地域に根ざした市民自治の確立こそが必要です。